

日韓欧多文化共生都市シンポジウム 2013 安山サミット 浜松市長、長浜市長、大田区長などが韓国・安山市へ 10月25日

国際交流基金（ジャパンファウンデーション）は、全国多文化都市協議会（韓国）、安山市（韓国）、欧州評議会と共催で、10月25日（金）に、韓国・安山市にて、日欧韓多文化共生都市シンポジウム 2013 安山サミットを開催します。

日本では、少子高齢化と人口減少が進んでおり、国の活力を取り戻すための移民受入についての議論は避けては通れない課題です。一方で、すでに外国人労働者や留学生など200万を超える外国籍の住民が暮らしています。

グローバル化とともに、人の移動が増え、日本のみならず世界各地で外国人のいる職場・教室・コミュニティが現実となっています。そのなかで、人々の間の絆を強め、多様性を地域のパワーとすることが求められているとの問題意識のもと、本シンポジウムでは、韓国の多文化共生をリードしてきた安山にて、日本・欧州・韓国の各都市の現場で生まれた知恵を共有し、「安山宣言」を世界に向けて発信します。



2013 Ansan Summit
International Symposium on Interculturalism

日韓欧多文化共生都市シンポジウム 2013 安山サミット

■ 日時 : 2013年10月25日（金）13時～18時

■ 場所 : 安山市文化芸術の殿堂（韓国・安山市）

* ソウルの南西約30キロに位置する京畿道の都市です。

■ 参加都市、参加者 :

〔日本〕 鈴木康友・浜松市長、藤井勇治・長浜市長、松原忠義・大田区長

〔韓国〕 安山市長、仁川広域市南洞区長、光州広域市光山区長

〔欧州〕 スポティツァ市議会議員【セルビア】、ダブリン市副市長【アイルランド】、ビルバオ市副市長【スペイン】

■ 主な討議テーマ

セッション1 : 「多様な社会における教育」

セッション2 : 「移住労働者と都市 : 課題と機会」

セッション3 : 「文化的多様性とローカルガバナンス」

日本語、英語、韓国語（同時通訳付き）、入場無料・事前登録制

詳細 <http://www.jpff.go.jp/j/intel/new/1310/10-01.html>

なお、上記の首長クラスのサミットの他、同日午前、日韓欧の実務者セミナーもあわせて実施されます。（2013年10月25日（金）9時30分～12時）

【問い合わせ】 日本研究・知的交流部 欧州・中東・アフリカチーム
担当 : 大野 電話 : 03-5369-6071